

令和5年度
令和6年度 第1回計画変更
令和7年度 第2回計画変更

土地改良事業変更計画書

(農地中間管理機構関連農地整備事業 沖地区)

事業主体 広島県

施工場所 広島県江田島市沖美町

第1章 目 的	1	第4章 一般計画	15
第2章 地域及び地積	1	第1節 事業計画の要旨	15
第1節 地 域	1	1 要 旨	15
第2節 地 積	1	2 事業別面積	15
第3章 現 況	2	第2節 営農計画及び土地利用計画	15
第1節 気象及び海象	2	1 営農計画の概要	15
1 一般気象	2	2 土地利用区分	15
2 特殊気象	2	3 作付方式	16
3 海 象	3	4 生産計画	17
第2節 土地状況	3	5 労働改善計画	18
1 地形、土壌及び侵食の程度	3	6 級地別土地利用区分	19
2 土地分類	4	7 土地配分計画	19
3 土地利用の状況	4	第3節 用水計画	20
4 土地所有の状況	5	1 計画基準年	20
第3節 水利状況	5	2 計画かんがい方式	20
1 用水状況	5	3 計画用水系統	20
2 排水状況	8	4 計画用水量	20
3 河川状況	10	5 水源計画	21
第4節 道路概況	11	第4節 排水計画	23
1 道路概況	11	1 計画基準雨量	23
2 主要道路一覧表	11	2 計画排水方式	23
第5節 地域農業の概況	12	3 計画排水系統	23
1 産業別就業人口	12	4 計画排水量	23
2 経営耕地広狭別農業経営体数	12	施工場所	24
3 主要家畜頭数	12	6 たん水検討	24
4 主要作物作付状況	13	第5節 道路計画	25
5 農業の動向	13	1 道路及び索道	25
第6節 地域環境の概要	14	2 路線配置図	25
		第6節 農用地造成計画	25
		1 農用地造成計画	25
		2 土壌改良	25

第7節	洪水調節計画	26
1	計画基準雨量	26
2	計画洪水量及び調節量	26
3	貯水池	26
4	洪水調節検討	26
5	管理計画	26
第8節	干拓計画	26
第9節	農用地整備計画	27
1	区画整理	27
2	暗渠排水	27
3	客土	28
4	農地保全	28
第10節	老朽ため池改修計画	29
1	洪水吐改修計画	29
2	堤体補強計画	29
3	取水施設改修計画	29
第5章	主要工事計画	30
第1節	用水施設	30
1	貯水池	30
2	頭首工	30
3	揚水機	30
4	用水路	30
第2節	排水施設	31
1	排水水門	31
2	排水機	31
3	排水路	31
4	その他	31
第3節	道路及び索道	32
1	道路	32
2	索道	32

第4節	農用地造成	32
1	農用地造成	32
2	土壌改良	34
第5節	洪水調節施設	34
1	貯水池	34
2	頭首工及び導水施設	34
第6節	干拓施設	34
1	堤防	34
2	潮止め	35
3	付属施設	35
4	埋立	35
第7節	農用地整備施設	35
1	区画整理	35
2	暗渠排水	36
3	客土	36
4	除礫	36
5	農地保全	37
第8節	老朽ため池改修施設	37
1	貯水池	37
2	堤体補強施設	37
第6章	附帯工事計画	38
第7章	工事の着手及び完了の予定時期	38
第8章	環境との調和への配慮	38
第9章	換地計画の概要	38
第1節	換地計画を作成する上での基本的な考え方	38
第2節	換地区の設定	38
1	換地区の名称、所在、面積	38
2	換地区を設定する理由	38

第3節	換地区計画樹立の基本方針	38
1	従前の土地の地積の基準	38
2	用途別予定地積	39
3	農用地集団化の方針	40
4	非農用地の換地方法	40
第4節	土地の評価及び清算の方法	40
1	評価の方法	40
2	清算の方法	40
第5節	換地計画樹立の年度計画	40
第6節	換地処分の特則	40
第10章	事業費の総額及び内訳	41
第11章	効用	41
第12章	関係する事業	41
第13章	現況・計画図面	41
1	現形図	
2	計画平面図	
3	主要構造図	

第1章 目 的

本計画区域(A=8.9(8.4)ha)は、広島県西部島嶼地帯の江田島西部に位置し、海と山に囲まれた自然豊かな地域である。

本地域は、人口の減少と高齢化の進行等、困難な問題をかかえている。農業においても、近年の過疎化と相まって、農家人口も減少し、担い手も減少の一途をたどっている。農地においては、耕作放棄地が目立っており、農業生産基盤が危ぶまれている。

区画整理を行うことで、農地集積・集約化を進めるための条件を整備し、農業生産企業の参入により、瀬戸内の温暖な気候を生かした、レモンの供給団地を育成することにより、地元の雇用拡大も見込まれ、産業として自立できる農業経営を目指す。

なお、今回の計画変更は、施行地域の変更があったため行うものである。

第2章 地域及び地積

第1節 地 域

(第1表)

事業名	地 域
農地中間管理機構関連農地整備事業	広島県江田島市沖美町是長、畑、岡大王

第2節 地 積

()は変更前

(第2表)

事業名	現況地目	田 (ha)	畑 (ha)	原野 (ha)	山林 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備 考
	市町村名							
農地中間管理機構関連農地整備事業	江田島市	(2.3) 0.7	(5.6) 7.7	-	-	0.5	(8.4) 8.9	
合 計		(2.3) 0.7	(5.6) 7.7	-	-	0.5	(8.4) 8.9	

第3章 現 況

第1節 気象及び海象

1 一般気象

(第3表-1)

観測所名	広島	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備考
観測期間	1961年～2024年	5月～9月	10月～4月		
平均気温 (°C)		23.9	10.2	15.9	
降水量	平均 (mm)	977.4	596.7	1,574.1	
	基準年 (mm)				
降水日数	平均 (mm)	48	52	100	
	基準年 (mm)				
根雪期間		- 月 - 日	～ - 月 - 日	- 日間	
無霜期間		- 月 - 日	～ - 月 - 日	- 日間	
最多風向	北北東	最大風速 (風向)		36.0 m/s (南)	最多風向発生時期 9月～6月 最大風速発生年月日 1991年9月27日

2 特殊気象

(第3表-2)

観測所名	第1位			第2位			第3位			第4位			第5位		
	倉橋	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日	発生確率	数量	年月日
観測期間	S51年～R6年														
最大日雨量 (mm)	178	H30.7.6	40.8	174	H17.9.6	34.1	155	S60.6.25	15.0	154	S55.7.9	14.3	149	H10.10.17	11.6
最大時間雨量 (mm)	54	H30.7.7	104.6	53	R3.7.12	75.8	45	H29.6.30	20.0	44	H19.7.20	16.8	43	H21.7.25	14.1
最大4時間雨量 (mm)	113	H30.7.7	76.5	99	H10.10.17	26.0	97	H4.8.8	22.4	93	R3.8.8	16.6	87	H17.9.6	10.7
最大連続雨量 (mm)	461	H30.7.5 ～7.8	-	413	S54.6.26 ～7.4	-	407	R2.7.3 ～7.14	-	401	S60.6.21 ～6.30	-	382	S55.7.6 ～7.14	-
最大連続干天日数 (日)	58	H14.7.20 ～9.15	85.2	57	H22.7.17 ～9.11	71.7	52	H16.1.1 ～2.21	31.0	45	H17.1.1 ～2.14	10.5	44	S61.1.5 ～2.17	9.1

3 海象

該当なし

(第3表-3)

観測所名	観測期間	既往最高潮位 (m)	さく望平均満潮位 (m)	上下弦平均満潮位 (m)	平均潮位 (m)	上下弦平均干潮位 (m)	さく望平均干潮位 (m)	既往最低潮位 (m)
実測値	年～年	()						()

第2節 土地状況

1 地形、土壌及び侵食の程度

()は変更前 (第4表-1-1)

事業名	地目 傾斜区分	田・畑						樹園地・その他							受益地標高(m)			
		1/1000 以下	1/1000 ～1/100	1/100 ～1/20	1/20 ～1/11.5	1/11.5 以上	計	3° 以下	3° ～8°	8°～15°			15° ～20°	20° 以上	計	最高	最低	
										8° ～10°	10° ～12°	12° ～15°						
農地中間管理機構 関連農地整備事業	面積 (ha)		0.4	1.2	0.7	(5.6) 6.1	(5.6) 8.4										145	5
	比率 (%)		5	14	8	(71) 73	100											
合計	面積 (ha)		0.4	1.2	0.7	(5.6) 6.1	(5.6) 8.4											
	比率 (%)		5	14	8	(71) 73	100											

()は変更前 (第4表-1-2)

項目 土壌統(区)名	土 壌 統 (区) 区 分 一 覧 表								施工場所 面積(ha)		備考		
	土 壌 断 面								事 業 名				
	色	腐植	礫層	酸化 沈殿物	土 性			泥炭層 黒泥層 及びグライ層	堆積様式	母材		農地中間管理機構 関連農地整備事業	計
					表土	下層土							
一層					二層	三層							
中粗粒褐色森林土(岩屋統)	黄褐	なし	礫層	-	強粘～粘	-	-	なし	崩積	非固結堆積岩	(7.9) 8.4	(7.9) 8.4	
計											(7.9) 8.4		

該当なし

(第4表-1-3)

事業名	区分	土壌の流亡率				年平均流亡速度				ガリ浸蝕の程度		備考
		0	0～ 25%	25～ 50%	50%	0	3mm未満	3～5mm	5mm以上	中程度 のもの	大なる もの	
	面積(ha)											
	比率(%)											

2 土地分類

該当なし

(第4表-2-1)

市町村名	級地別 (ha)	農用地造成										計 (ha)	備考
		※ (ha)	3° ～8° (ha)	8° ～12° (ha)	12° ～15° (ha)	※ (ha)	15° ～20° (ha)	20° ～25° (ha)	25° ～30° (ha)	※ (ha)	30° 以上 (ha)		
													※は傾斜以外の 要因によるもの
計													

該当なし

(第4表-2-2)

市町村名	級地別	干 拓					計 (ha)	備考
		一級地 (ha)	二級地 (ha)	三級地 (ha)	四級地 (ha)			
計								

3 土地利用の状況

((令和7年2月現在))

()は変更前

(令和7年11月現在)

(第4表-3)

事業名	市町村名	耕 地							山林		採草 放牧地 (ha)	原野 (ha)	その他 (ha)	計 (ha)	備考	
		水田 (ha)	普通畑 (ha)	牧草地 (ha)	果樹園 (ha)	茶園 (ha)	その他の 樹園地 (ha)	用材林 (ha)	薪炭林 (ha)							
農地中間管理 機関 連農地 整備事 業	江田島市	(2.3) 0.7	(5.6) 7.7											0.5	(8.4) 8.9	
	合計	(2.3) 0.7	(5.6) 7.7											0.5	(8.4) 8.9	

4 土地所有の状況

((令和7年2月現在))

(令和7年11月現在)

()は変更前

(第4表-4)

事業名	所有別	個人所有	国所有	県所有	市所有	改良区所有	計	備考
	区分							
農地中間管理 機構関連農地 整備事業	面積 (ha)	(7.9) 8.4	0.0	0.0	0.5		(8.4) 8.9	
	受益者数 (人)	(45) 47					(45) 47	
	筆数 (筆)	(96) 104		3	6		(105) 113	
	権利関係 (人)	51					51	
	備考 (関係戸数)							
合 計	面積 (ha)	(7.9) 8.4	0.0	0.0	0.5		(8.4) 8.9	
	受益者数 (人)	(45) 47					(45) 47	
	筆数 (筆)	(96) 104		3	6		(105) 113	
	権利関係 (人)	51					51	
	備考 (関係戸数)							

第3節 水利状況

1 用水状況

三高ダムを水源としている。

(1) 用水系統

別添資料①参照

(2) 用水施設

(ア) 取水方法一覧表

()は変更前

(第5表-1)

事業名	項目 施設名	かんがい面積						計	水利権		慣行水利権		延べ 取水量 m ³ /s	備 考
		ha以上		～ha		100 ha未満			箇所	m ³ /s	箇所	m ³ /s		
		箇所	ha	箇所	ha	箇所	ha							
農地中間 管理機構 関連農地 整備事業	貯水池						(7.6)	9	8.1			9	0.0029	三高ダム
	井堰													
	自然取入口													
	揚水機													
	その他													
合 計						(7.6)	9	8.1			9	0.0029		

(イ) 改修を要する施設一覧表

該当なし

(第5表-2)

事業名	項目 施設名	施設名 又は 箇所数	受益面積(ha)	構 造	規 模	新設年 又は 更新年	改修を 必要とする 理由	備 考
	貯水池							
	井堰							
	自然取入口							
	揚水機							
	用水機							
	その他							
合 計								

(3) 用水に関する被害状況

(ア) 用水不足による被害状況 該当なし

(第5表-3-1)

事業名	項目 系統名	かんがい 面積 (ha)	現況 必要水量 (千m3)	不足水量				平均 減産量 (t)		備考
				かんがい期 最大不足水量		かんがい期 総不足水量		作物名	減産量 (t)	
				平均 (m3/s)	基準年 (m3/s)	平均 (千m3)	基準年 (千m3)			
合計										

(イ) その他の被害状況 該当なし

(第5表-3-2)

事業名	時期別	かんがい 面積 (ha)	水温(°C)		水質	被害量 (t)	備考
			最高	最低			

(4)ため池決壊の場合の想定被害状況 該当なし

(第5表-3-3)

事業名	想定被害面積 (ha)				想定被害額 (百万円)					備考	
	田	畑	その他	計	作物	農地	農業用施設	公共施設	家屋その他		計
合計											

2 排水状況

(1) 排水系統

別添資料④参照

(2) 排水施設

(ア) 排水方法一覧表

(第5表-4)

事業名	項目 施設名		排水面積						計		排水慣行 (m3/s)	現況排水能力 (m3/s)	備考
			500 ha以上		500ha未満～100ha		100 ha未満		箇所	面積ha			
			箇所	面積ha	箇所	面積ha	箇所	面積ha					
農地中間 管理機構 関連農地 整備事業	自然	排水路											
		水門			8	287.9			8	287.9	10.969	13.163	
	機械	排水機											
		水門及び排水機											
		排水路及び排水機											
	合計				8	287.9			8	287.9	10.969	13.163	

(イ) 改修を要する施設一覧表

該当なし

(第5表-5)

事業名	項目		施設名 又は 箇所数	受益面積 (ha)	構造	規模	新設年 又は 更新年	改修を必要とする理由	備考
	施設名								
	自然	排水路							
		水門							
	機械	排水機							
		水門及び排水機							
		排水路及び排水機							
合計									

(3) 排水に関する被害状況

該当なし

(第5表-6)

事業名	項目		降水量 (mm)	湛水状況				乾湿状況 (ha)						平均減産量		備考
	系統名	排水面積 (ha)		湛水深	湛水時間	湛水面積	湛水量	田		畑		その他		作物名	減産量(t)	
				(cm)	(hr)	(ha)	(千m3)	乾	湿	乾	湿	乾	湿			
			平均													
			基準年													
			平均													
			基準年													
			平均													
			基準年													
合計			平均													
			基準年													

3 河川状況

(1) 河川状況

該当なし

(第5表-7)

項目		流路状況	勾配	断面	計画洪水量 (m3/s)	既往最大洪水量 (m3/s)	備考
河川名							

(2) 洪水に関する被害状況

該当なし

(第5表-8)

項目		農用地 (百万円)	農用施 施工場所 (百万円)	作物 (百万円)	公共施設 (百万円)	備考
区分						
	過去の最大被害額					
	平均被害額					

第4節 道路概況

1 道路概況

本地区は、江田島市沖美町に位置し、1ha程度のエリアが9箇所にて点在している。地区の中心を県道36号線、海岸沿いには市道、山側には農道があり、その各道路から支線沿いに農地が存在する。支線は主に市道で、地区内へ繋がる道路のほとんどが、幅員2.0～3.0m程度と狭く急勾配である。これまで、農業機械の搬入搬出や農作物の運搬に多大な時間と労力を要しており、耕作者の高齢化も重なって、本地区の大部分が、耕作放棄地である。

2 主要道路一覧表

(第6表)

No	路線名	管理区分別	延長 (m)	幅員 (m)		構造	改修の要否	備考
				全幅	有効			
1	市道 是長44号線	市	818.0	3.0 ~ 8.5	-	アスファルト舗装	否	①エリア
2	市道 是長49号線	市	901.4	4.7 ~ 17.4	-	アスファルト舗装	否	①、②エリア
3	農道 沖美505号線	市	317.6	1.8 ~ 5.5	-	コンクリート舗装	否	①エリア
4	市道 是長5号線	市	135.3	1.8 ~ 5.3	-	コンクリート舗装	否	②エリア
5	県道高田沖美江田島線(県道36号線)	県	22,200.0	-	-	アスファルト舗装	否	④エリア
6	市道 是長1号線	市	243.1	2.0 ~ 8.6	-	コンクリート舗装	否	〃
7	市道 是長3号線	市	67.4	3.6 ~ 5.4	-	コンクリート舗装	否	〃
8	市道 岡大王42号線	市	3,068.5	2.0 ~ 8.6	-	コンクリート舗装	否	⑩エリア
9	市道 畑24号線	市	256.5	3.1 ~ 22.1	-	コンクリート舗装	否	〃
10	市道 畑23号線	市	1,029.8	2.2 ~ 6.6	-	コンクリート舗装	否	⑪、⑫エリア
11	農道 沖美317号線	市	793.9	4.0 ~ 5.5	-	アスファルト舗装	否	⑪エリア
12	農道 沖美401号線	市	57.2	1.8 ~ 5.5	-	コンクリート舗装	否	〃
13	農道 沖美404号線	市	54.6	1.8 ~ 4.0	-	コンクリート舗装	否	〃
14	市道 岡大王39号線	市	263.6	5.0 ~ 14.2	-	アスファルト舗装	否	⑮エリア
15	農道 沖美303号線	市	510.6	1.8 ~ 5.5	-	コンクリート舗装	否	⑭、⑮エリア
16	農道 沖美302号線	市	345.2	1.8 ~ 5.5	-	コンクリート舗装	否	⑯エリア

第5節 地域農業の概況

1 産業別就業人口

(第7表-1)

項目 市町村名	総数	農業	林業	漁業	鉱業等	建設業	製造業	電気ガス 熱供給 水道業	運輸 通信業	卸売り 小売業	金融 保険業	不動産業 等	サービス業	公務	その他	備考
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
江田島市	10,498	492	4	797	10	816	1,105	49	620	1,094	118	66	1,416	1,828	2,083	
比率(%)	100.0	4.7	0.0	7.6	0.1	7.8	10.5	0.5	5.9	10.4	1.1	0.6	13.5	17.4	19.8	

資料:国勢調査(R2)

2 経営耕地広狭別農業経営体

(第7表-2)

区分 市町村名	農業 経営体数 (経営体数)	経営耕地広狭別農業経営体数(経営体)														1経営体当たり平均農用地面積(ha)					備考	
		0.3 ha 未満	0.3 ~ 0.5	0.5 ~ 1.0	1.0 ~ 1.5	1.5 ~ 2.0	2.0 ~ 3.0	3.0 ~ 5.0	5.0 ~ 10.0	10.0 ~ 20.0	20.0 ~ 30.0	30.0 ~ 50.0	50.0 ~ 100	100 ~ 150 ha	150 以上	田	畑	樹園地	小計	草地		計
江田島市	179	73	53	35	11	1	3	2	-	1	-	-	-	-	0.4	0.3	0.5	1.2		1.2		
比率(%)	100	41	30	20	6	1	2	1	-	1	-	-	-	-								

資料:農業センサス(R2)、広島農林水産統計データ集

3 主要家畜頭数

(第7表-3)

項目 市町村名	主要家畜						備考
	乳用牛		肉用牛		豚		
	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	数量 (頭)	経営体数 (経営体)	
江田島市	-	-	36	3	-	1	
100戸当り 数量(台、頭)							
利用戸数 割合(%)							

資料:農業センサス(R2)

4 主要作物作付状況

()は変更前 (第7表-4)

市町村名		江田島市				計	平均	作付率 (%)	備考
総耕地面積(ha)		(515) 514				(515) 514			
総本地面積(ha)		-							
作物名	区分	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg・10a)	作付面積 (ha)	単位面積 当たり収量 (kg/10a)		
	田	表作	水稻	(5) 4	(462) 472				1
裏作									
小計									
畑									
	小計								
樹園地	果樹類	31						6	
	小計								
計		-				-			
市町村別 延べ作付率(%)		-				-			

資料：中国四国統計データ集(R5、R6)

5 農業の動向

(第7表-5)

区分	項目	農業経営体		土地		主要作物			主要家畜			地域 指定等	備考
		B	A	B	A	作物名	B	A	施工場所	B	A		
変化の状況 (C年を100とする指数)	農業経営体数	73	47	耕地	89	77	米	100	50	乳用牛	-	-	A:令和2年 B:平成27年 C:平成22年
	個人経営体数	71	45	田	81	62	麦類	-	-	肉用牛	-	-	
	団体経営体(法人)数	133	144	普通畑	92	80	豆類	-	-	豚	-	27	
	団体経営体(非法人)数	-	-	樹園地	-	-	野菜	-	-	採卵鶏	-	-	
変化の理由	農業を取り巻く社会情勢の変化による。												

資料：農業センサス、広島農林水産統計データ集・統計年報

資料：農業センサス、広島農林水産統計年報

第6節 地域環境の概要

本地区は江田島市の西部に位置し、年間を通じて降水が比較的少なく、温暖な瀬戸内海性気候で、年間平均気温15.7℃、年間降水量は1,439.8mmの地域である。また、「江田島市田園環境整備マスタープラン」において”環境配慮区域”に指定されており、現地調査の結果、保護すべき動物としてカヤネズミ・ニホントカゲ・ヒメアカネ・コガネグモ・ツヤキベリアオゴミムシ等の9種、保護すべき植物としてハンゲショウ・カワヂシャ・オオアカウキクサ・シャジクモ・カワラケツメイの5種の生息が確認されており、環境省及び広島県のレッドデータリストに掲載されている動植物も確認されている。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

1 要旨

本地区は、生産基盤である耕地に関して区画形質の改善、用排水路、道路の整備、耕地の集団化等を総合的に実施し、農業機械の効率的な運行と合理的な水管理を行ないうる生産性の高い条件に整備することを目的とする。

また、農業従事者の高齢化による地域農業衰退の危機を解消するため、事業を契機に農業生産企業への農地集積、広島県が掲げる高収益作物の取り組みにより、地域農業の再編と農業経営の安定を図る。

2 事業別面積

()は変更前 (第8表)

事業名 土地利用区分 事業目的	農地中間管理機構関連農地整備事業								()は変更前 (第8表)							
	水田 (ha)	輪換耕地 (ha)	普通畑 (ha)	果樹園 (ha)	山林 原野等 (ha)	その他	小計 (ha)	水田 (ha)	輪換耕地 (ha)	普通畑 (ha)	果樹園 (ha)	山林 原野等 (ha)	その他	小計 (ha)	計 (ha)	備考
区画整理				(7.4) 7.8		(1.0) 1.1	(8.4) 8.9								(8.4) 8.9	
計				(7.4) 7.8		(1.0) 1.1	(8.4) 8.9								(8.4) 8.9	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1 営農計画の概要

現在、農業に取り組む若い担い手の減少や営農者の高齢化が急速に進行しているため、本地区を含めた地域農業の大きな課題になっている。この課題を解消するために、企業の規模拡大・農地集積の進行などを加速させ、区画整備などの基盤整備を併せることで、営農効率の向上・高収益作物への取り組み拡大・担い手の創出を推進する。

2 土地利用区分

()は変更前 (第9表-1)

事業名	土地利用区分 区分	水田	普通畑	牧草畑	果樹園	茶園	その他の 樹園地	小計	原野	山林	その他	計	備考
		(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	(ha)	
農地中間管理機構関連農地整備事業	現況	(2.3) 0.7	(5.6) 7.7					(7.9) 8.4			0.5	(8.4) 8.9	
	計画				(7.4) 7.8			(7.4) 7.8			1.1	(8.4) 8.9	
計	現況	(2.3) 0.7	(5.6) 7.7					(7.9) 8.4			0.5	(8.4) 8.9	
	計画				(7.4) 7.8			(7.4) 7.8			1.1	(8.4) 8.9	

3 作付方式

(第9表-2)

事業名	項目	経営類型	土地利用 区分	1年目												2年目												備考		
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
				月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月			
農地中間管理機構 関連連農地整備事業	現況	路地みかん	畑										×		×									×		×	○:播種 △:定植 ×:収穫			
	計画	路地レモン	樹園地				△																			×		×		
					3年目												4年目													
	現況	路地みかん	畑												×		×										×		×	
	計画	路地レモン	樹園地												×		×										×		×	

4 生産計画

()は変更前 (第9表-3)

事業名	項目 土地 利用区分		作物名	作付面積 (ha)			作付率 (%)		単位面積当たり 収量(kg/10a)			生産量 (t)			同左生産量 増減の内訳(t)		備考		
				現況	計画	増減	現況	計画	現況	計画	増減	現況	計画	増減	面積 増減	単位面積当たり 収量増加			
農地中間管理機構関連農地整備事業	田	表作																	
	畑	表作	路地みかん	0.3	0.0	△ 0.3	100	0	1,284	1,477	193	4.4	0.0	△ 4.4	△ 4.4	0.0			
	果樹園	表作	路地レモン	0.0	(5.8) 6.1	(5.8) 6.1	0	100	3,217	3,700	483	0.0	(214.6) 225.7	(214.6) 225.7	(186.6) 196.2	(28.0) 29.5			
	計			0.3	(5.8) 6.1	(5.5) 5.8	100	100											

事業名	項目 土地 利用区分	作物名	作付面積 (ha)	単位面積当たり労働投下量(hr/10a)				備考		
				区分	現況	計画	増減			
農地中間管理機構関連農地整備事業	田			人力						
				機械力						
						人力				
						機械力				
						人力				
						機械力				
					人力					
					機械力					
	畑				人力					
					機械力					
						人力				
						機械力				
						人力				
						機械力				
						人力				
						機械力				
						人力				
						機械力				
						人力				
						機械力				
	計				人力					
					機械力					

6 級地別土地利用区分

該当なし

(第9表-5)

土地利用区分	区分 級地名	農用地造成(ha)					干拓(ha)					合計
		一級地	二級地	三級地	四級地	計	一級地	二級地	三級地	四級地	計	
農地	田											
	輪換耕地											
	畑											
	(普通畑)											
	(牧草畑)											
	樹園地											
	(果樹園)											
	(桑園)											
その他												
計												

7 土地配分計画

該当なし

(第9表-6)

項目 区分	配分戸数 (戸)	地目別配分計画(ha)							備考	
		田	転換耕地	畑			計			
				普通畑	牧草畑	樹園地				
増反		()	()	()	()	()	()	()	()	
入植		()	()	()	()	()	()	()	()	

第3節 用水計画

1 計画基準年

近傍倉橋観測所の資料(昭和51年～令和3年)における、かんがい期間中の有効雨量と連続干天日数の1/10年確率を求め、平成17年を計画基準年とする。

2 計画かんがい方式

パイプラインにて取水かんがいを行う。かんがい期間は通年とする。

3 計画用水系統

別添資料②参照

4 計画用水量

(1)かんがい用水

()は変更前

(第10表-1-1)

項目 系統名	種別	面積(ha)			水田かんがい			水田畑利用			畑地かんがい			その他		消費水量 (m ³ /s)	損失率 (%)	粗用水量		備考											
		農地中間管理 機構 連 農 地 整 備 事 業	事業名		計	普通期 単 位 平 均 計 画 用 水 量 (mm/日)	代かき期 単 位 代 用 か 水 量 (mm)	面積 (ha)	深 り 一 均 計 画 日 か ん た 水 (mm/日)	平 均 間 断 日 (日)	面積 (ha)	深 り 一 均 計 画 日 か ん た 水 (mm/日)	平 均 間 断 日 (日)	面積 (ha)	単 位 平 均 計 画 用 水 量 (mm/日)			面積 (ha)	平均		最大										
			計	普通期 単 位 平 均 計 画 用 水 量 (mm/日)																		代かき期 単 位 代 用 か 水 量 (mm)	面積 (ha)	深 り 一 均 計 画 日 か ん た 水 (mm/日)	平 均 間 断 日 (日)	面積 (ha)	深 り 一 均 計 画 日 か ん た 水 (mm/日)	平 均 間 断 日 (日)	面積 (ha)	単 位 平 均 計 画 用 水 量 (mm/日)	面積 (ha)
①	農業用水	0.8		0.8							21.3	5	0.8			0.0003	5	0.002	0.004												
②	農業用水	0.7		0.7							21.3	5	0.7																		
④	農業用水	0.4		0.4							21.3	5	0.4																		
⑩	農業用水	(0.4) 0.7		(0.4) 0.7							21.3	5	0.7	(0.4)																	
⑪	農業用水	0.3		0.3							21.3	5	0.3																		
⑫	農業用水	0.5		0.5							21.3	5	0.5																		
⑭	農業用水	0.7		0.7							21.3	5	0.7																		
⑮	農業用水	0.7		0.7							21.3	5	0.7																		
⑯	農業用水	1.3		1.3							21.3	5	1.3																		
計		(5.8) 6.1		(5.8) 6.1									(5.8) 6.1							0.0003		0.002	0.004								

(2) 営農飲雑用水

該当なし

(第10表-1-2)

区分	利用目的	対象面積(ha)			日当たり給水量		補給回数(回)	関係戸数(戸)	備考
		事業名			単位給水量 (% / 日)	最大給水量 (% / 日)			
				計					

5 水源計画

(1) 水利用計画

別添資料③参照

(第10表-2)

区分	項目	消費 水量 (千m3)	有効 雨量 (千m3)	純用 水量 (千m3)	粗用 水量 (千m3)	現況利用可能水量			不足水量		水源依存量		水源 工種	備考
						水源名	取水地点 利用可能量	ほ場利用 可能量	純不足 水量	全不足 水量	水源名	水量		
							e (千m3)	f (千m3)	g=c-f (千m3)	h=d-e (千m3)		(千m3)		
		a	b	c=a-b	d= c/(1-a)									損失率 :a
(事業名)														
	計													

(2) 用水対策

(ア) 貯水池

該当なし

(第10表-3)

貯水池名	項目	流域面積 (km2)		かんがい面積(ha)		純貯水量 (千m3)	利用貯水量 (千m3)	利用回数 (回)	最大取水量 (m3/s)	備考
		直接	間接	事業名						
					計					
	計									

(イ)井堰及び自然取水口 該当なし

(第10表-4)

項目 取水施設名	河川名	流域面積 (km ²)	かんがい面積(ha)		取水量(m ³ /s)		渇水量 (m ³ /s)	備考
			事業名		最大	平均		
				計				
計								

(ウ)揚水機 該当なし

(第10表-5)

項目 名称	水源名	かんがい面積(ha)		所要水量(m ³ /s)		揚水機				備考
		事業名		最大	平均	実揚程 (m)	揚水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全揚水量 (m ³ /s)	
			計							

(エ)用水路

()は変更前

(第10表-6)

項目 名称	かんがい面積(ha)		最大通水量 (m ³ /s)	延長 (km)	構造	備考
	事業名					
	農地中間管理機構関連農地整備事業	計				
パイプライン	(5.8)	(5.8)	-	-	末端分土工	23箇所
	6.1	6.1				
計	(5.8)	(5.8)	-	-		
	6.1	6.1				

(オ)その他の水源施設

該当なし

(3)水温水質

水温、水質とも作物生育上支障なし

第4節 排水計画

1 計画基準雨量

1/10年確率 (時間雨量) 41.5 mm/hr (4時間雨量) 87.3 mm/4hr

1/2年確率 (時間雨量) 29.6 mm/hr (4時間雨量) 61.0 mm/4hr

2 計画排水方式

角フリュームにより下流水路へ自然排水する。

3 計画排水系統

別添資料⑤参照

4 計画排水量

()は変更前 (第11表-1)

排水系統名	受益面積(ha)		流域面積(km ²)		基準雨量(mm)	降雨による直接単位流出量(m ³ /s/km ²)		基底流出量(m ³ /s/km ²)		全排水量(m ³ /s)			単位排水量(m ³ /s/km ²)		備考
	事業名		山地	平地		山地	平地	山地	平地	山地	平地		山地	平地	
	農地中間管理機構関連農地整備事業	計								自然排水	機械排水				
①	(1.3)	(1.3)	0.282	(0.243)	41.5	5.764	4.611			1.626	1.180		5.766	4.609	
	1.4	1.4		0.242											
②	(1.3)	(1.3)	0.043	(0.011)	41.5	3.031	2.425			0.130	0.059		3.023	2.458	
	1.4	1.4		0.010											
④	0.6	0.6	0.318	0.052	41.5	3.031	2.425		施工場内	0.964	0.141		3.031	2.431	
⑩⑪	(1.2)	(1.2)	0.199	(0.156)	41.5	3.031	2.425			0.604	0.407		3.035	2.423	
	1.5	1.5		0.153											
⑫	0.6	0.6	0.202	0.098	41.5	3.031	2.425			0.613	0.252		3.035	2.423	
⑮-1	0.1	0.1	0.416	0.127	41.5	5.764	4.611			2.398	0.590		5.764	4.609	
⑭,⑮-2	1.6	1.6	0.421	0.054	41.5	3.031	2.425			1.276	0.170		3.031	2.429	
⑯	1.7	1.7	0.163	0.010	41.5	3.031	2.425			0.494	0.065		3.031	2.407	
計	(8.4)	(8.4)		(0.751)						8.105	2.864				
	8.9	8.9	2.044	0.746											

5 排水対策

(1) 排水水門

該当なし

(第11表-2)

項目 名称	流域面積 (km ²)		受益面積(ha)			計画排水量		排水本川			備考
			事業名			排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深(m)	名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)	
					計						
計											

(2) 排水機

該当なし

(第11表-3)

項目 名称	流域面積 (km ²)		受益面積 (ha)			計画排水量		排水機				備考
			事業名			排水量 (m ³ /s)	地区内 湛水深(m)	実揚程 (m)	排水量 (m ³ /s)	台数 (台)	全排水量 (m ³ /s)	
					計							
計												

(3) 排水路

()は変更前(第11表-4)

項目 名称	流域面積 (km ²)		受益面積 (ha)		計画排水量 (m ³ /s)	延長 (km)	構造	排水本川			備考	
			事業名					名称	計画洪水量 (m ³ /s)	計画洪水位 (m)		
			農地中間管理機構関連農地整備事業	計								
支線排水路	~0.106		(8.4) 8.9	(8.4) 8.9	~0.28	1.06	KF200~450	排水路				
計				(8.4) 8.9		1.06						

(4) その他

該当なし

6 たん水検討

該当なし

第5節 道路計画

1 道路及び索道

(1) 道路

(第12表-1)

路線名 \ 項目	幅(有効)×延長 (m) (km)	構造	既設道路との関係	備考
支線道路	2.5(2.0)×0.36 2.5～4.0(2.0～4.0)×1.27	アスファルト、コンクリート 既設利用	市道・農道に接続	
計	1.63			

(2) 索道

該当なし

(第12表-2)

路線名 \ 項目	能力(t/hr)	延長(m)	接続道路名	備考

2 路線配置図

計画平面図参照

第6節 農用地造成計画

1 農用地造成計画

該当なし

(1) 農用地造成計画

該当なし

(第13表-1)

土地利用区分 \ 項目	主要作物	自然傾斜	耕地の形状	標準区画の形状	備考

(2) 末端道水路配置図

該当なし

2 土壌改良

該当なし

(第13表-2)

区分 \ 項目	面積 (ha)	土壌統(区)名	pH		置換酸度 (Y1)	りん酸吸収 係 数 (mg/100g)	ha当たり所要量			備考
			H ₂ O	KCl			石灰 (t)	りん酸質 資 材(t)	有機質 資材(t)	

第7節 洪水調節計画

1 計画基準雨量 該当なし

2 計画洪水量及び調節量 該当なし

(第14表-1)

地点	流域面積(km ²)	洪水到達時間(hr)	計画洪水量(m ³ /s)	安全洪水量(m ³ /s)	必要調節量(m ³ /s)	ピーク時調節量(m ³ /s)	ピーク時調節後流量(m ³ /s)	調節前後最大流量(m ³ /s)	調節前後最大流量の差(m ³ /s)	最大調節量(m ³ /s)

3 貯水池 該当なし

(第14表-2)

項目 貯水池名	流域面積(km ²)		計画洪水量(m ³ /s)	貯水量(千m ³)			計画調節流量(m ³ /s)	可能調節流量(m ³ /s)	備考
	直接	間接		有効	洪水調節容量	他目的			

4 洪水調節検討 該当なし

- (1) 河川改修計画との関係
- (2) 洪水調節が下流に及ぼす影響
- (3) 計画基準雨量以外の降雨についての検討

5 管理計画 該当なし

- (1) 管理機構
- (2) ダム管理操作上の各種基準
- (3) 洪水調節要領

第8節 干拓計画 該当なし

(第15表)

項目 名称	延長(m)	計画高潮(水)位(T.P.m)	風向及び対岸距離(km)	風速(m/s)	気圧(mb)	備考

第9節 農用地整備計画

1 区画整備

(1) 区画の形状

()は変更前 (第16表-1)

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)		割合 (%)		田面差 (m)	備考
100×50	0.50	(1.3)	0.6	(17.6)	7.6	1m以上	
100×30	0.30	(3.0)	3.6	(40.5)	45.6	1m以上	
100×20	0.20	(3.1)	3.7	(41.9)	46.8	1m以上	
端田区							
計		(7.4)	7.9				

(2) 表土扱い

()は変更前 (第16表-2)

面積 (ha)	表土扱い要否の理由	扱い深 (cm)	土量 (m3)	備考
(5.8) 6.1	肥沃度の保持が困難	40	(23,200) 24,400	

(3) 末端道水路配置図

計画平面図参照

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水

該当なし

(第16表-3-1)

区分	項目	面積(ha)		土壌統(区)名	基準雨量 (mm/日)	単位排水量 ($\frac{l}{s}/ha$)	計画後の 地下水位(m)	集水渠出口 以下の 排水方式	備考
		事業名	計						
	計								

(2) 心土破碎

該当なし

(第16表-3-2)

区分	項目	面積(ha)		土壌統(区)名	土壌硬度	備考
		事業名	計			
	計					

3 客土

該当なし

(第16表-4)

区分	面積(ha)		土壌統(区)名	減水深(mm/日)		作土の厚さ(cm)		10a当たり 客土量 (m3)	土壌の性質		備考
	事業名			現況 平均	計画 平均	現況 平均	計画 平均		受益地 (%)	採土地 (客土材料)(%)	
		計									

4 農地保全

(1) 防災林

該当なし

(第16表-5-1)

区分	項目	最大風速 (m/s)	幅 (m)	間隔 (m)	備考

(2) 排水工

該当なし

(第16表-5-2)

区分	項目	基準雨量 (mm/日)	土性	流出率	排水量		備考
					単位排出量 (m3/s/ha)	全排水量 (m3/s)	

(3) 侵食(崩壊)防止工

該当なし

(第16表-5-3)

区分	項目	位置	支配面積 (ha)	機能	備考

第10節 老朽ため池改修計画

- | | |
|------------|------|
| 1 洪水吐改修計画 | 該当なし |
| (1) 計画基準雨量 | |
| (2) 計画洪水量 | |
| 2 堤体補強計画 | 該当なし |
| 3 取水施設改修計画 | 該当なし |

第5章 主要工事計画

第1節 用水施設

1 貯水池

該当なし

(第17表-1)

名称	形式	流域面積(km2)		位置 堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (m3)	基盤地番 地質	貯水量(千m3)		備考
		直接	間接					総貯水量	有効貯水量	
堤体										
洪水吐	型式	洪水量 (m3/s)		取水施設	型式	取水量 (m3/s)	放流施設	型式	放流量 (m3/s)	

2 頭首工

該当なし

(第17表-2)

名称 型式	堤高 (m)	堤長(m)			取水位 (m)	取水量 (m3/s)	付帯施設	備考
		固定部	可動部	計				

3 揚水機

該当なし

(第17表-3)

項目 名称	位置	揚水量 (m3/s)	揚程(m)		揚水機			原動機			備考
			全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 (kW)	台数 (台)	

4 用水路

()は変更前 (第17表-4)

項目 水路名	かんがい面積(ha)		通水量 (m3/s)	延長(km)			構造	勾配	主要構造物	備考
	事業名	農地中間管理機構関連農地整備事業		開きよ	トンネル その他	計				
パイプライン	(5.8) 6.1		-	-	-	-	末端分土工	-	-	23箇所
計	(5.8) 6.1									

第2節 排水施設

1 排水水門

該当なし

(第18表-1)

名称	項目	位置	形式	構造	内水位 (m)	外水位 (m)	排水路 (m ³ /s)	備考	
計									

2 排水機

該当なし

(第18表-2)

名称	項目	位置	排水量 (m ³ /s)	揚程(m)		排水機			原動機			備考
				全揚程	実揚程	型式	口径 (mm)	台数 (台)	型式	動力 ()	台数 (台)	
計												

3 排水路

()は変更前 (第18表-3)

水路名	項目	受益面積(ha)		排水量 (m ³ /s)	延長(km)			構造	勾配	主要構造物	備考
		事業名	農地中間管理機構関連農地整備事業		開きよ	トンネル その他	計				
支線排水路		(8.4)	8.9	~0.28	1.06		1.06	KF200~450	1/200	角フリューム	
計		(8.4)	8.9		1.06		1.06				

4 その他

該当なし

第3節 道路及び索道

1 道路

(1)道路の総括表

(第19表-1)

区分	項目 路線名	幅(有効)(m) ×延長(km)	構造	付帯構造物			最急 こう配 (%)	同左の 延長 (m)	最小曲線 半径 (m)	備考
				名称	構造	数量 (箇所)				
支線道路	7路線	2.5(2.0)×0.36	アスファルト コンクリート							
	16路線	2.5~4.0(2.0~4.0) ×1.27	既設利用							
計		1.63								

(2)道路主要構造物

該当なし

(第19表-2)

項目 路線名	名称	規模構造	延長 (m)	箇所数 (箇所)	備考

2 索道

該当なし

(第19表-3)

区分 名称	項目 延長 (m)	高低差 (m)	能力 (t/hr)	原動機		備考
				型式	能力 ()	

第4節 農用地造成

1 農用地造成

(1)抜根

該当なし

(第20表-1)

区分	項目	樹種	樹径 (cm)	ha当たり本数 (本/ha)	面積 (ha)	工法	備考

(2) 除 礫

該当なし

(第20表-2)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m ³ /ha)	面積 (ha)	工法	備考

(3) 開 墾 作 業

該当なし

(第20表-3)

区分	項目		面積 (ha)	工法	備考
	地目	造成工法			
	計				

(4) 地 目 変 換

該当なし

(第20表-4)

区分	項目	面積(ha)	工法	備考
	計			

(5) 末 端 用 水 路 等

該当なし

(第20表-5)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
	計				

(6) 末 端 排 水 路 等

該当なし

(第20表-6)

区分	項目	数量	規模	構造	備考
	計				

2 土壤改良

該当なし

(第20表-7)

区分	項目	面積 (ha)	石灰量 (t)	りん酸質資材量 (t)	有機質資材量 (t)	備考
	計					

第5節 洪水調節施設

1 貯水池

該当なし

2 頭首工及び導水施設

(1) 頭首工

該当なし

(第21表-2)

名称			位置	延長(m)			計画洪水位 (m)	付帯施設	備考
	集水面積 (km ²)	提高 (m)	固定部	可動部	計				

(2) 導水路

該当なし

(第21表-3)

水路名	項目	通水量 (m ³ /s)	延長(m)			構造	勾配	備考
			トンネル	その他	計			

第6節 干拓施設

1 堤防

該当なし

(第22表-1)

名称	項目	型式	延長 (m)	構造				原地盤標高(m)		備考
				堤頂標高 (m)	盛土幅 (m)	盛土標高 及び舗装	上流斜面	下流斜面	平均	

2 潮止め

該当なし

(第22表-2)

名称	項目	工法	幅員 (m)	敷高標高 (m)	潮止め堤標高 (m)	最大流速 (m/s)	床固め構造	備考

3 付属施設

該当なし

4 埋立

該当なし

(第22表-3)

区分	項目	面積 (ha)	埋立標高 (m)	埋立土量 (m3)	施工方法	備考

第7節 農用地整備施設

1 区画整理

(1) 区画整理

()は変更前 (第23表-1)

工区名	面積 (ha)	整地工		表土扱い		備考
		標準区画	土量(m3)	面積(ha)	土量(m3)	
沖	(7.4) 7.8	20a	(52,620) 55,460	(5.8) 6.1	(23,200) 24,400	

(2) 末端用水路等

該当なし

(第23表-2)

区分	項目	数量	規模	構造	備考

(3) 末端排水路等

該当なし

(第23表-3)

区分	項目	数量	規模	構造	備考

2 暗渠排水

(1) 暗渠排水

該当なし

(第23表-4-1)

区分	項目		集水渠				吸水渠						集水渠出口以下の排水施設			備考
	面積 (ha)	事業名	勾配	管種	管径 (mm)	延長 (m/ha)	勾配	管種	管径 (mm)	深さ (m)	間隔 (m)	延長 (m/ha)	名称	構造	数量 (m/ha)	
		計														
計																

(2) 心土破碎

該当なし

(第23表-4-2)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m3/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

3 客土

該当なし

(第23表-5)

区分	項目		客入土量 (m3)	土取場土量 (m3)	運搬距離 (km)	運搬方法	備考
	面積 (ha)	事業名					
		計					
計							

4 除礫

該当なし

施工場所

(第23表-6)

区分	項目	対象土層の厚さ (cm)	ha当たり標準除礫量 (m3/ha)	面積 (ha)	工法	備考
計						

5 農地保全

(1) 防災林 該当なし

(第23表-7)

区分 \ 項目	幅 (m)	延長 (m)	面積 (ha)	樹種	植栽本数 (本)	備考

(2) 排水路 該当なし

(第23表-8)

区分 \ 項目	延長 (m)	流量 (m ³ /s)	構造	備考

(3) 侵食防止工 該当なし

(第23表-9)

名称 \ 項目	構造	数量	備考

第8節 老朽ため池改修施設

1 貯水池 該当なし

(第24表)

名称	位置				備考			
	型式	流域 (km ²)	堤高 (m)	堤長 (m)		堤体積 (m ³ /s)	堤頂幅 (m)	貯水量 (千m ³)
堤体								
洪水吐	型式	洪水量 (m ³ /s)	規模 (m)	備考	取水施設	型式	取水量 (m ³ /s)	備考

2 堤体補強施設

(1) のり面保護施設 該当なし

(2) 漏水防止工 該当なし

第6章 附帯工事計画

該当なし

第7章 工事の着手及び完了の予定時期

地区名	着手予定年度	完了予定年度	備考
沖	令和5年度	令和11年度	

第8章 環境との調和への配慮

環境調査で確認された希少動植物への配慮について、保護すべき動物としてカヤネズミ・ニホントカゲ・ヒメアカネ・コガネグモ・ツヤキベリアオゴミムシ等の9種、保護すべき植物としてハンゲショウ・カラヂシャ・オオアカウキクサ・シャジクモ・カララケツメイの5種が該当する。これらの動植物については、施工前移動・移植など適切な対応を行なう。また、駆除すべき種として、オオフサモが確認されている。

工事着手後に保護すべき生物が確認された場合は、対応・工法について検討を行ない適切に対処する。工事中は、河川汚濁防止施設を設置し、工事区域からの濁水放流に配慮する。

第9章 換地計画の概要

第1節 換地計画を作成する上での基本的な考え方

原則として、各人の従前地の土地が最も密集した位置を中心に集団化を図り、本地区の換地設計基準、土地評価基準に基づいて換地配分する。

第2節 換地区の設定

1 換地区の名称、所在、面積

()は変更前 (第25表-1)

換地区名	換地区の所在	面積 (ha)
沖	江田島市沖美町是長、畑、岡大王	(8.4) 8.9

2 換地区を設定する理由

該当なし

第3節 換地計画樹立の基本方針

1 従前の土地の地積の基準

(第25表-2)

換地区名	地積の基準
沖	換地交付の基準とする従前の土地の地積は、国土調査法による地籍調査に基づく登記が完了している土地にあっては、土地改良事業計画決定の日の登記簿地積とし、これ以外の土地にあっては、広島県の行う実測による地積とする。 なお、国土調査法に係る異議申出があったときは、これを受け付けて対応を検討する。

2 用途別予定地積

()は変更前 (単位:ha) (第25表-3)

用途 (取得予定者)	非農用地区域外に換地する土地											非農用地区域に換地する土地							機能交換に係る土地				一般 国 公 用 地	総 合 計						
	前後	田	畑	山林・ 原野	その他	通常事業施工地域に 含める土地 (令第1条の9括弧書き)			本事業によって 生ずる土地改良 施設用地			創 農 用 地 設 計	合 計	特定用途用地			創設非農用地				合 計	国			県	市	合 計			
						土地 改良 施設	その他	小 計	計	改 良 区	市			計	宅 地	そ の 他	計	異 種 目 換 地	農 業 経 営 合 理 化 施 設 用 地	生 活 上 ・ 経 営 上 必 要 な 施 設 用 地								公 用 ・ 公 共 用 施 設 用 地	宅 地 等	計
換地区名 沖	従前の土地	(2.3) 0.7	(5.6) 7.7									(7.9) 8.4																(8.4) 8.9		
	換地		(7.4) 7.8									(7.4) 7.8	0.5	0.5														(8.4) 8.9		
全体	従前の土地	(2.3) 0.7	(5.6) 7.7									(7.9) 8.4																(8.4) 8.9		
	換地		(7.4) 7.8									(7.4) 7.8	0.5	0.5														(8.4) 8.9		

3 農用地集団化の方針

(第25表-4)

換地区名	区分	地帯別、グループ別 団地の設定	個人別換地の方法		
			位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
沖		該当なし	母地集団化方式	おおむね1団地	(固定畦畔) ア.換地は、原則として標準区画を単位に交付するが、換地すべき面積が標準区画に交付して余る場合又は標準区画に不足する場合は標準区画を分割して交付する。 (移動畦畔) ア.畦畔は、配分面積に応じて移動して定める。

4 非農用地の換地方法

(第25表-5)

換地区名	区分	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (m ²)	換地の手法	換地取得予定者	その他
沖			該当なし				

第4節 土地の評価及び清算の方法

1 評価の方法

項目別配点評価方式 本地区で決定した評価基準に基づき評価委員が評価する。

2 清算の方法

比例地積清算方式 事業による増価額を従前の土地の交付対象面積に比例して配分する。

第5節 換地計画樹立の年度計画

()は変更前 (第25表-6)

換地区名	区分	一時利用地の指定 予定年度	換地計画の決定 予定年度	換地処分 予定年度	備考
沖		令和6～令和10年度	令和11年度	令和11年度	(8.4) 地区面積8.9ha

第6節 換地処分の時期に関する特則

該当なし

第10章 事業費の総額及び内訳

(第26表)

区分	事業名	農地中間管理機構関連農地整備事業 (百万円)	備考
区画整理		248.3	R6年度単価
土壌改良工		40.3	
小計		288.6	
測量試験費		63.8	
用地買収補償費		7	
換地・確定測量費		36.7	
事務費(工事雑費含む)		19.8	
合計		415.9	
関連事業(参考)			

第11章 効用

(第27表)

事業名	項目	年総効果額 (千円)	年増加農業所得額 (千円)	備考
農地中間管理機構関連農地整備事業	区分			
	作物生産効果	22,664	33,793	
	維持管理費節減効果	△73	△64	
	国産農産物安定供給効果	4,660	-	
	計	27,251	33,729	

第12章 関係する事業

該当なし

(第28表)

区分	事業名	事業主体	受益面積 (ha)	事業内容

第13章 現況・計画図面

- 1 現形図
- 2 計画平面図
- 3 主要構造図